

九月十日より、ロンドンに行っていました。ロンドンはおよそ十年ぶり。街は名物の二階建ての赤いバスが一杯ですが、昼からパブでビールを飲むサラリーマンの姿も相変わらず一杯です。酒好きにはなんとも嬉しい光景。さあ、私も飲みます

計 | 雨 | 晴

よー

日本酒編ー今回は

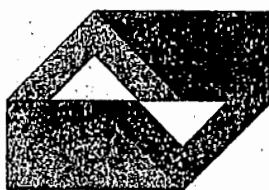
お酒の仕事がメインだったので、まずは日本食レストラン巡りを敢行。大手ブランドはもちろん、十

年前にはほとんど見掛けなかった地酒がいろいろ入っているのに感心しました。料理も和食として十二分に満足でき、さらに野菜も新鮮で種類が豊富。このスーパーにもスシが並んでおり、ここ数年の急激な日本食&日本酒ブーム

英国ほろ酔い紀行

も領けます。英国人で連日賑わう某人気店で地酒を頂きつつ、管理の良さがうかがえる味わいに舌鼓を打つのでした。

ビール編ーやはりイギリスといえ



よっと辛みの効いたピネガーソースで頂きました。ウサギのテリーヌと冷え過ぎずの黒ビールも相性良く、気が付くと大きなジョッキで何杯もおかわりしてしまつた。

ワイン編ーロンドンではコース料理に合わせてコース・ワインを合わせるのが流行っていると聞き、早速挑戦。向かったのはモダンなインド料理で有名な店。カレー風味に味付けした魚介にムース状の野菜ソースが掛かってなんともお洒落。出てくるワインも、スパイスの効いた料理にぴったりで、デザートワインまでしっかり頂きました。

ば、アイリッシュビールを飲まなくては、とパブ通い。最近ではガストロ・パブと呼ばれる料理も充実したパブが人気で、夕暮れになると道端まで人が溢れてビールを飲んでいきます。あるパブ

英国の料理はおいしくない、というのが定説でしたが、とんでもない。お酒も料理もいろいろ楽しめ、終始ほろ酔い気分の素敵な旅となりました。

では、その朝採れた新鮮な生牡蠣をちだけが、悔やまれますが...